
“黒百合”が咲くトキ。

クロユリ・ウーヴァ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

“黒百合”が咲くトキ。

【Nコード】

N7806V

【作者名】

クロユリ・ウーヴァ

【あらすじ】

短編の詩です。様々な分野で書いていきます。

私が思う事、私の気持ちを詩にしたいと思います。

No. 1

たった一人。

そう、たった一人。

だれもいない。だれも。

私のまわりにはだれもいない。

でも、好きな人がいた。

彼は部活に入っていて、楽しそうだった。

彼の“笑顔”が、…太陽だった。

綺麗で、元気で、素晴らしくて…。

私は彼の全てに惹かれた。

ある日。

私は、彼に手紙を送った。

「桜の木の下で待っています。

2年A組 東 あづま みく」

そう、ラブレター！。

告白する、つもりだった……。

その日は雨。

傘を差して、桜の木の下で待っていた。

来なかった。

フラれた。直感的にそう思って、帰った。

でも、来なかったのに、理由があった。

彼は、そのときには、死んでいた……。

私の所に向かう途中、車に跳ねられたらしい。

今でも、桜の木の下にお供え物をする。

彼は和菓子が好きで、

桜を象った和菓子をお供えしている。

死ぬまで、お供えする。

いめんね。

でも、ありがとう——。

No. 1 (後書き)

死んだら、もう約束に間に合わない。
彼は、どんな気持ちで死んだのかな…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7806v/>

“黒百合”が咲くトキ。

2011年10月8日02時35分発行